

第1回および第2回品川区学事制度審議会の実施報告について

<第1回>

1 開催日時および場所

令和5年7月18日（火） 午前10時から正午まで
品川区役所本庁舎議会棟6階 第1委員会室

2 出席者

出席委員 10名 欠席委員 1名

※ 委員構成は別添1「品川区学事制度審議会 構成委員名簿」のとおり

3 実施概要

- (1) 委員の委嘱および正副委員長の選任
- (2) 諮問（別添2「諮問文書」のとおり）
- (3) 議事
 - ① 審議の進め方・スケジュールについて
 - ② 品川区の学校教育の現況報告
 - ・ 前回学事制度審議会答申（平成30年3月）の概要
 - ・ 品川区の教育にかかる取組みについて
 - ・ 品川区の就学人口の推移と今後の予測について
 - ・ 意見交換等

<第2回>

1 開催日時および場所

令和5年8月25日（金） 午前10時から正午まで
品川区役所第二庁舎5階 251・252会議室

2 出席者

出席委員 9名 欠席委員 2名

3 実施概要

- (1) 品川区立学校の学校選択制度の概要について
- (2) 最新の就学人口推計について
- (3) 作業部会での議論の方向性について
- (4) 意見交換等

4 今後の開催予定

答申（令和6年3月予定）まで、12月を除き月1回開催予定

品川区学事制度審議会 構成委員名簿（敬称略）

	役 職	選 出 区 分	氏名（役職）
1	委員（長）	学識経験者	名和田 是彦（法政大学教授）
2	委員（副）	同上	樋口 直宏（筑波大学教授）
3	委員	区民代表	金子 正秀（品川区町会自治会連合会会長）
4	委員	同上	堀江 新三（品川第二地区町会自治会連合会会長）
5	委員	同上	多田 大（品川区立小学校PTA連合会会長）
6	委員	同上	松澤 栄里子（城南小学校校区教育協働委員）
7	委員	同上	清水 陽子（第四日野小学校校区教育協働委員）
8	委員	同上	小宮 佳美（上神明小学校校区教育協働委員）
9	委員	同上	巻島 淳子（浜川中学校校区教育協働委員）
10	委員	区立学校代表	宮崎 朋子（品川区立小学校校長会会長）
11	委員	同上	堀井 昭宏（品川区立義務教育学校校長会会長）
	事務局	教育委員会事務局	伊崎 みゆき 教育長
	事務局	同上	米田 博 教育次長
	事務局	同上	宮尾 裕介 庶務課長
	事務局	同上	森 雄治 学校施設担当課長
	事務局	同上	柏木 通 学務課長
	事務局	同上	中谷 愛 指導課長
	事務局	同上	丸谷 大輔 教育総合支援センター長
	事務局	同上	唐澤 好彦 特別支援教育担当課長
	事務局	同上	升屋 友和 指導課統括指導主事
	事務局	同上	齊藤 隆光 教育総合支援センター統括指導主事
	事務局	同上	関口 雅人 学務課学事制度担当主査
	事務局	同上	三浦 芽衣 学務課学事係主事（就学担当）

品 教 学 発 第 3 2 号
品川区学事制度審議会

次に掲げる事項について、下記理由を添えて諮問します。

教育を巡る様々な環境変化に対応し、義務教育9年間の一貫教育のさらなる推進に向け、区立学校における適正な教育環境を確保するための方策について

令和5年7月18日

品川区教育委員会
教育長 伊 崎 み ゆ き

<理由>

本区では、義務教育9年間の一貫教育を充実させるため様々な教育改革に取り組んできている。近年においては、中学校および義務教育学校の通学区域を連携する小学校を内包するかたちで変更する等の制度の見直しを行うことで、小学校と中学校の連携および地域とともにある学校づくりの推進を図ってきた。

一方で、令和3年度の小学校における35人学級制度の法制化に加え、本区における就学人口が前回の学事制度審議会開催時より、通学区域によっては想定以上に増加し、その傾向は今後も継続すると見込まれる等、区立学校の受入態勢の確保が喫緊の課題となっている。

以上、将来の区立学校が安定して子どもたちを受け入れるための教育環境について調査・検討を行うことが必要である。

<審議事項>

- ① 品川区における義務教育9年間の一貫教育を推進するにあたり、就学人口が増加していく将来を見据え、安定的に児童・生徒を受け入れる態勢を確保するための方策について
- ② ①を踏まえた今後の学校改築の考え方および方策について

<審議期間>

適宜中間報告のうえ、令和6年3月までに諮問事項に関する答申をお願いしたい。